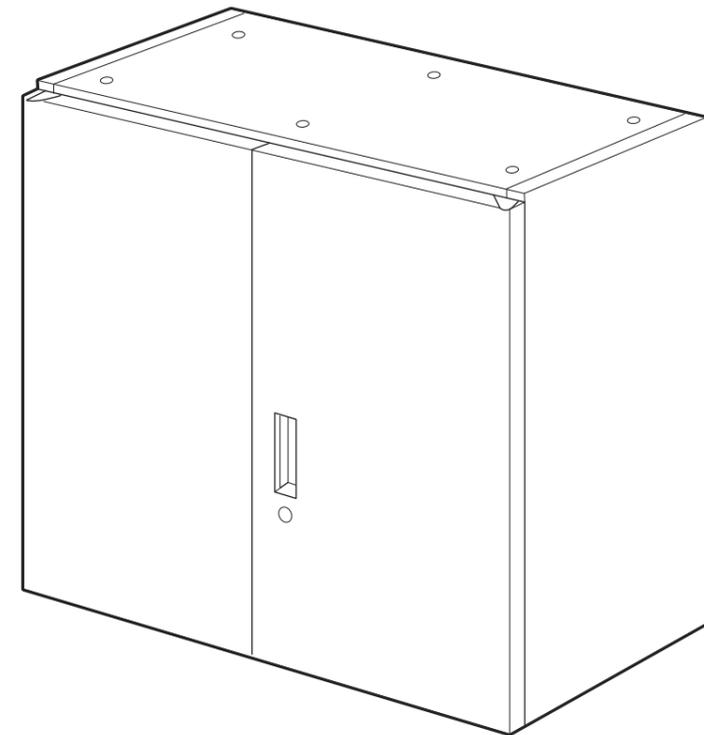


# VILLAGE

VS収納  
両開き収納

## 組立・取扱説明書

このたびはビラージュ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
この説明書は正しくお使いいただくためのガイドブックです。  
組み立てる前に必ずこの説明書をよくお読みいただき、正しく組み立ててください。  
また常にこの説明書を手元におかれてご使用されることをお勧めします。



VILLAGE

株式会社 岡村製作所 インテリア製品部

ホームページアドレス <http://www.okamura.co.jp>

お問い合わせ・ご相談は◎お客様サービスセンターへ

フリーダイヤル ☎0120-81-9060

月曜～金曜(祝祭日を除く)9:00AM～6:00PM

9R5580  
2010-01

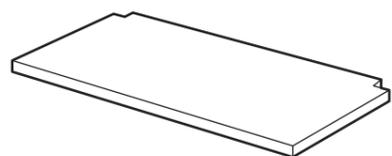
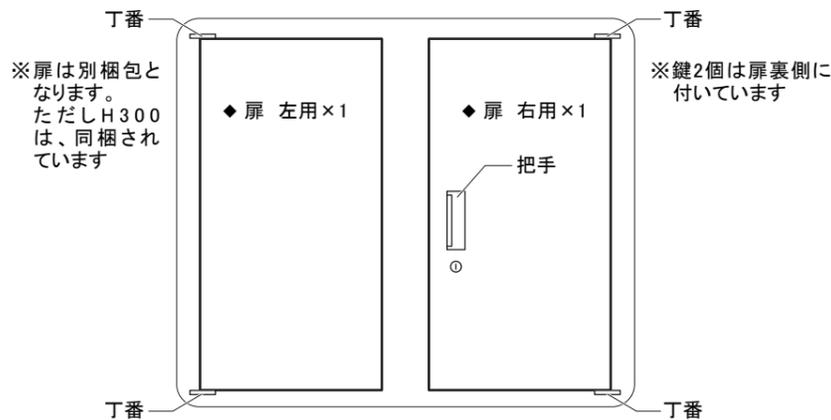
VILLAGE

**部品明細 (組み立てをはじめる前に下記部品が揃っているか確認してください。)**



**組み立てに必要な道具**

✦ドライバー 2番/3番



◆ 棚板H750 = 1枚同梱  
H1050 = 2枚別梱包  
H1800 = 4枚別梱包

ブラケットは棚板1枚につき4個付属

**付属部品**

本体組立用		
記号	姿図×個数	部品名
A	× 2	トラスネジ (M6-L12)
B	× 2	スプリングワッシャー (M6用)
C	× 2	特殊ネジ (M6-L10)
扉組立用		
D	× 8	スプリングワッシャー付トラスネジ (M5-L8)
左右連結用		
	× 4	スプリングワッシャー付トラスネジ (M5-L8)
	× 4	ナット (M5用)
上下連結用(ベース連結兼用)		
	× 4	連結ボルト (M6)
	× 4	ナット (M6用)
穴塞ぎキャップ		
	× 16	横連結用 (φ7)
	× 6	天板用 (φ9)
	× 6	底板用 (φ13)
穴塞ぎキャップ		
	× 2	丁番用
工具		
	× 1	連結締付け用スパナ (M5/M6)

**安全に末永くお使いいただくためのご注意**

**▲ 安全にお使いいただくために(必ずお守りください)**

- 乱暴な取扱いや用途以外の使用は避けてください。故障や破損、事故の原因になります。
- もたれたり、腰掛けたりしないでください。破損、転倒のおそれがあります。
- ボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は締めなおしてください。
- 部品が外れたままで使用しないでください。破損、転倒、落下などの事故につながります。
- 液体などをこぼした場合は、すばやく拭き取ってください。
- 可動部分、スキマには指や手を入れないでください。
- この商品を他の人が使用するときは、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。
- 収納物のとび出しがあると、開閉、ラッチ、鍵などの機能障害となり、あわせて収納物を破損させる恐れがあります。ご注意ください。

**▲ 移動・設置時のご注意**

- 本体を移動する場合は脚を引きずらないように、持ち上げて移動させてください。
- 水平な安定した場所を選んで設置してください。床が傾斜している場所や不安定な場所で使用しますと、転倒や事故の原因となり危険です。
- 屋外や水のかかるところでは使用しないでください。サビや故障をひきおこす原因となります。
- 高温・多湿な場所はお避けください。

**お手入れについて**

- 硬くしぼった布で拭いてください。汚れがひどいときは中性洗剤をうすめてふきとり、あとで洗剤が残らないよう、硬くしぼった布できれいに拭き取ってください。
- ベンジン、みがき粉、シンナー、たわし、石油、熱湯、酸等は表面を傷めますので使用しないでください。

**仕様一覧**

本体	シルバー	スチール/メラミン焼付塗装
	ホワイト	スチール/粉体塗装
扉	ブラック	スチール/メラミン焼付塗装
	ホワイト	スチール/粉体塗装
把手	ABS樹脂	

**保証の明細**

**1 保証項目**

保証期間は、社団法人 日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに基づき、ご購入の日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外観表面仕上げ	塗装・樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの磨耗など
2年保証	機能	引き出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構等の故障
3年保証	構造部材	強度・構造体に係わる破損

- \* 1 保証期間中の製品不具合については、製品又は部品の交換にて対応させていただきます。
- \* 2 保証期間経過後の修理は有料にて承ります。(保証期間終了後の点検・修理責任は製品を所有される方にあります)
- \* 3 保証期間内でも、次の場合は有料となります。
  - 火災、天災による損傷の場合。
  - 使用上の誤りや改造など使用者の責任に帰すると認められた場合。
  - 通常より過酷な使われ方をされた場合(通常とは一般オフィス等での使用状態を想定)。
- \* 4 保証は、通常のお手入れやメンテナンスが行われていることが前提となります。

**2 修理部品の保有期間について**

- 製品の製造中止後5年間とさせていただきます。

**アフターサービスについて(有料)**

保証期間終了後も修理により、機能が維持できる場合は有料にて修理を承ります。早めの点検と修理をご用命ください。アフターサービス・メンテナンス契約などについてのお問い合わせは(株)オカムラサポートアンドサービス フリーダイヤル ☎0120-448-105

**不要製品の引き取りについて(有料)**

不要になった本製品などのお引取りをご希望の場合は、適正な処理を行う廃棄物運搬業者と廃棄物処理業者をご紹介し、有料にて承ります。弊社担当窓口までご連絡ください。

## 設置の方法

下置にする場合.....  
先にベースを取り付けます。取付方法はベースに付属している組立・取扱説明書をご覧ください。取付用のネジ類は、連結用ネジを兼用していますので、本体のほうに同梱されています。

上置にする場合.....  
下にある上下左右連結方法をご覧ください。

⚠ 上下左右連結はベースを下置に取り付けてから連結してください。

## ⚠ 組立設置上のご注意

1 2連以上で使用する場合は、必ず上下左右の連結をしてください。連結の際は必ず上下左右の連結穴があっているか確認してください。

<左右の連結>

図Aのように付属のスパナのM5の方を使って、ボルトとナットを締付けます。

<上下の連結>

図Bのように上下本体の連結穴が合っているか確認します。ボルトを上置天板の上から、ナットを下置天板裏側から差し込み、付属のスパナのM6の方を使って締め付けます。

2 地震対策として床、または壁への固定をご要望される場合は、弊社販売窓口までご連絡ください。

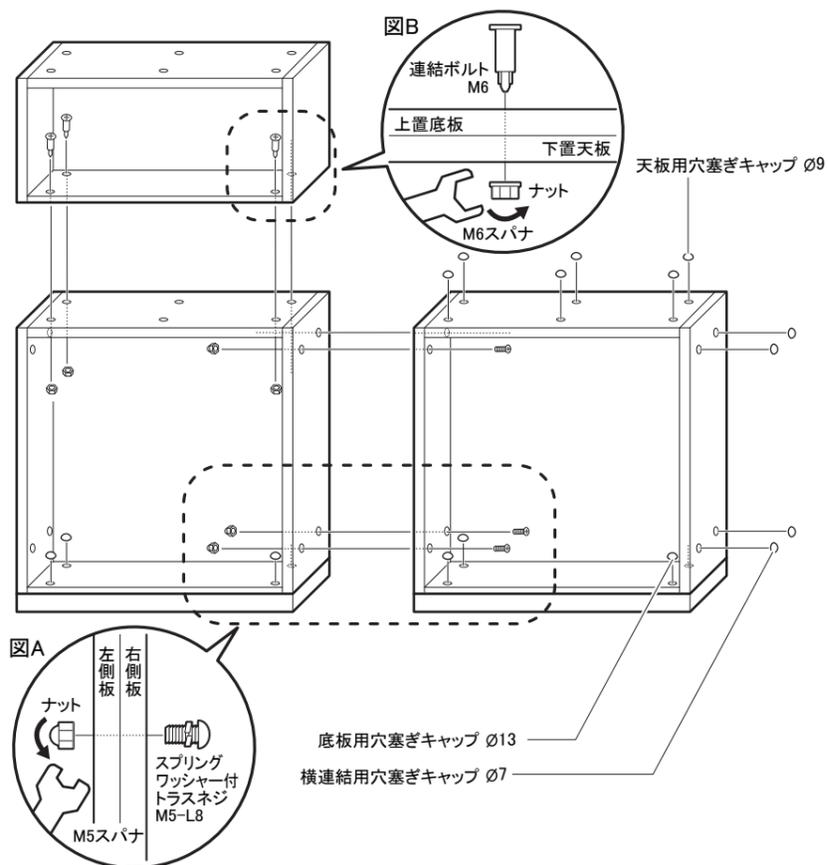
3 連結をしないところは塞ぎキャップを取り付けます。

底板用穴塞ぎキャップは φ13  
(ラテラルと連結するときは6個使用)  
天板用穴塞ぎキャップは φ9  
横連結用穴塞ぎキャップは φ7

4 レイアウト上のご注意

① H1850以上になる場合は必ず壁面に設置してください。

② 1列でのアイランド型では転倒しやすいので、什器同士を背合わせにしたり、パネルや机につけて設置してください。



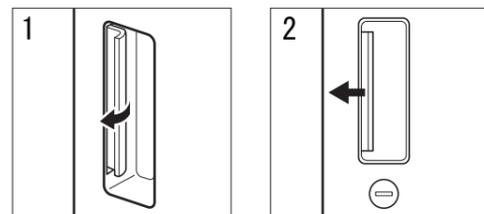
## ⚠ 使用上のご注意と使用方法

### ■扉

・扉を開けるときは上下左右の扉及び引出しが閉まっていることを確認の上で行ってください。また、ご使用後は必ず閉めてください。(開いた状態では、ケガの原因となります。)  
・扉が開いているときにおおいかぶさったり、ぶらさがったりして扉に体重をかけないでください。

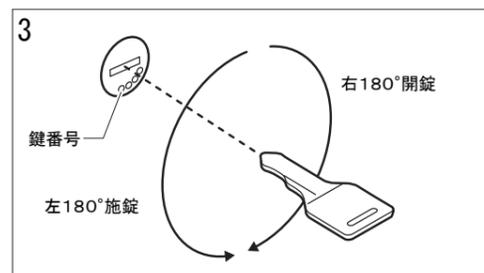
### ■ラッチ機構

・扉及び引出しにはラッチ機構が付いています。扉及び引出しを閉めるときはラッチの掛かり(閉めきると、カチッと音がします。)を確認してください。外れている場合、他からの振動で開いてくる危険性があります。



### ■鍵

・鍵は左に180°回転すると施錠され、右に180°回転すると開錠されます。  
・施錠は全ての扉が閉まっている状態を確認してから鍵を掛けてください。開いている状態で施錠後閉めるとロック状態となりますので充分ご注意ください。  
・キーを差し込んだままにすると、ケガや衣服を破損する恐れがありますので、使用後は必ず抜いてください。  
・本製品の鍵は盗難防止用ではありませんので、貴重品は保管しないでください。  
・鍵をなくした場合はイラスト3の鍵番号を、弊社販売窓口までご連絡ください。



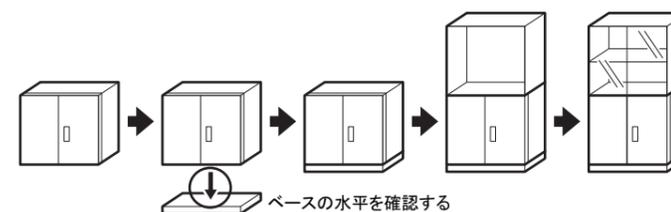
## 組立説明書と各部の名称

## ⚠ 組立上のご注意

下記の組立方法をよくお読みのうえ、二人で平らなところで組み立ててください。組立部品を残さず使用し、ネジは確実にしめ、正しく組み立ててください。組立が不完全ですと転倒事故や破損の原因となり、危険です。

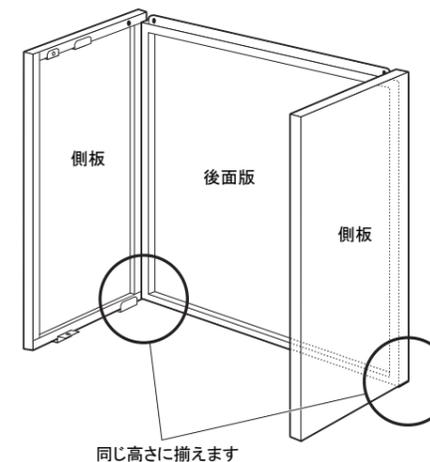
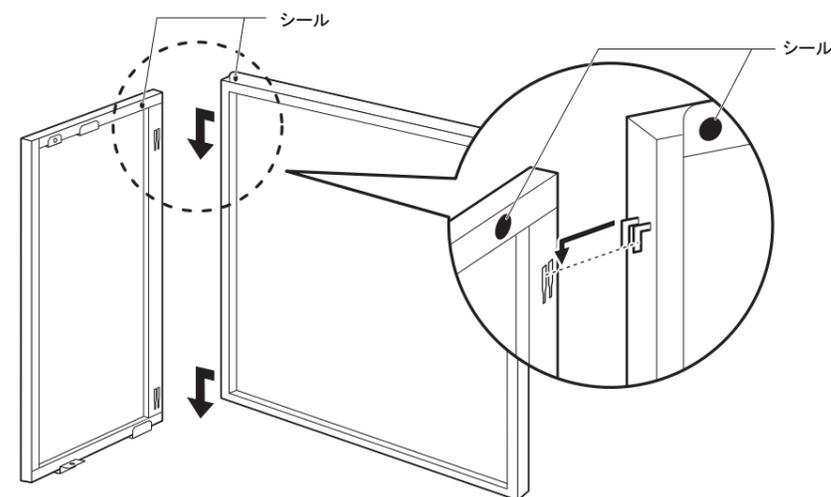
### ■組み立てのながれ

1. 本体を組む
2. ベースを設置場所に置きアジャスターで水平をとる(ベースの説明書を参照ください)
3. 下置を設置する
4. 上置を載せる(ガラスの時は載せたあととガラスをはめてください)
5. 上下左右の連結



### 1 後面板と側板をセットします。

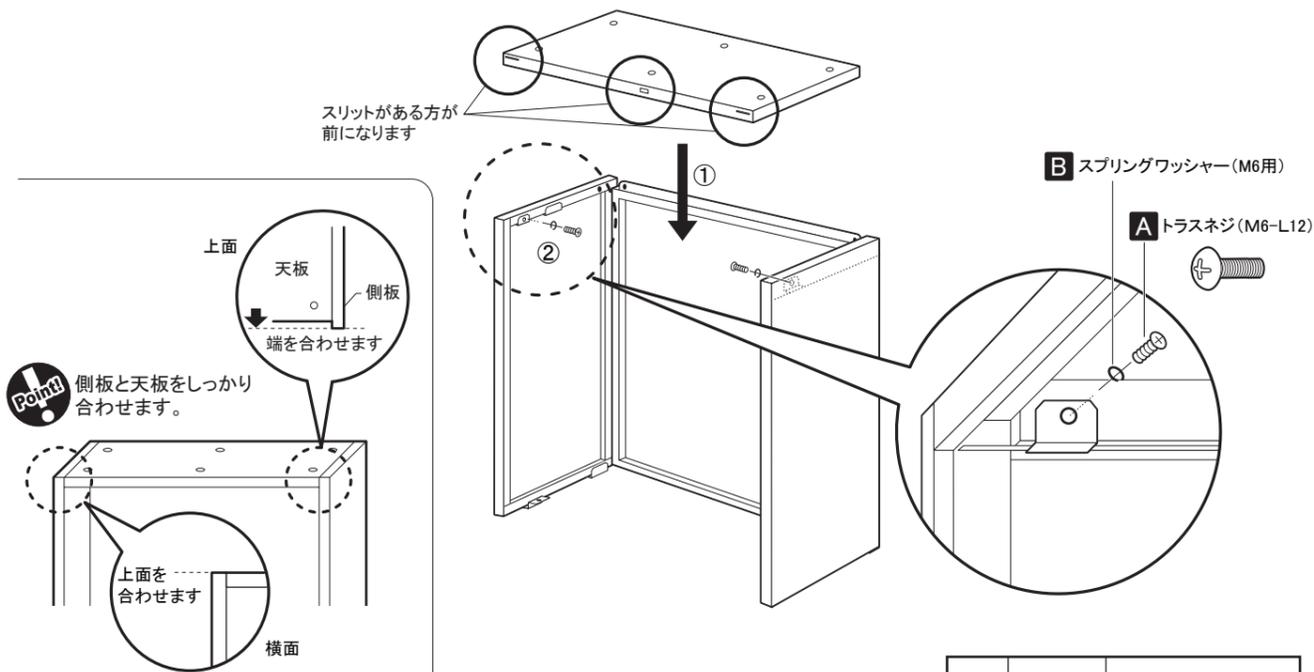
側板の左右を確認して、左右それぞれシールの方を上にして後面板のツメを引掛け同じ高さに揃えます。すべてのツメを引掛けているか確認してください。



⚠ 後面板と側板が同じ高さになっていないと本体に歪みがでます。

## 2 天板を固定します。

- 天板の裏表前後を確認し、(平らなほうが表、スリットがある方が手前となります)裏側を内側に向けて、側板と天板が同じ面になるよう上から押さえます。
- 天板と側板を固定します、ネジ **A** にワッシャー **B** をつけて左右1ヶ所ずつ計2個仮留めします。



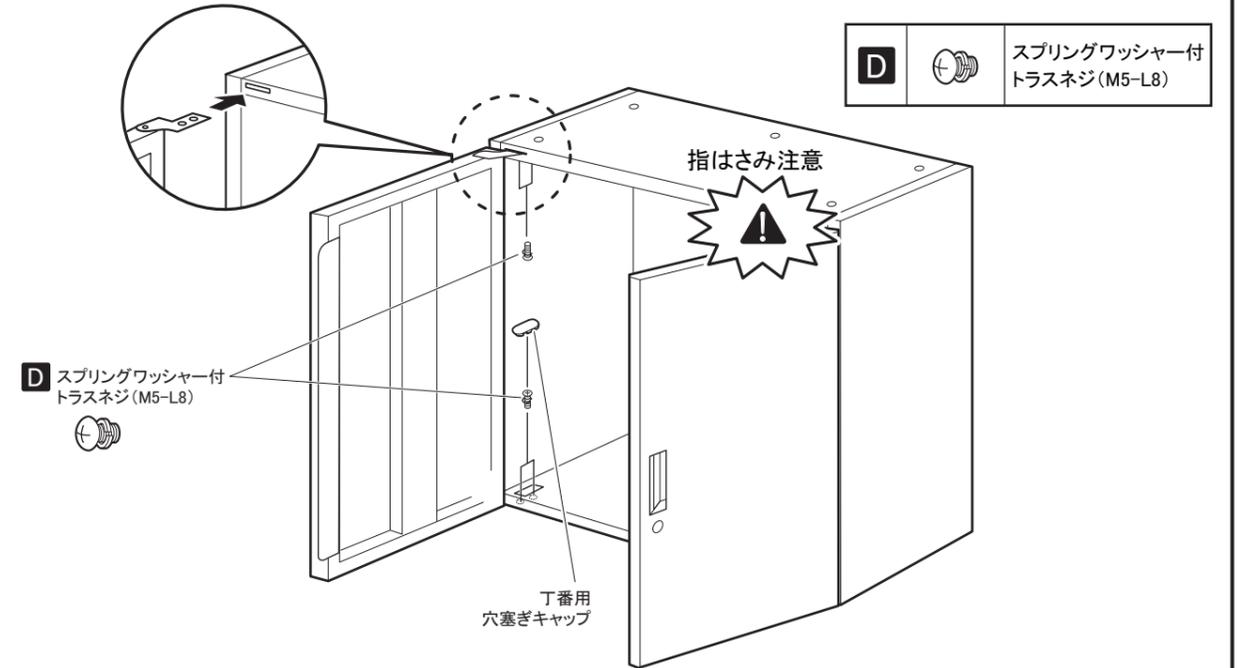
**Point!** 仮留めとはネジを最後まで締め込まないでゆるく締めておくことです。ゆがんだまま組み立てていくと、あとでビスが入りにくくなるのを防ぎます。

<b>A</b>		トラスネジ (M6-L12)
<b>B</b>		スプリングワッシャー (M6用)

## 4 扉を取り付けます。

- 扉の左右を確認して(把手があるほうが右側です)本体のスリットに丁番を差し込みます。上下それぞれネジ **D** で2ヶ所ずつ片方の扉で計4ヶ所締付けます。最後に丁番用穴塞ぎキャップを取り付けます。

**!** 2枚目の扉を取り付ける際は最初の扉に指をはさまないように注意してください。

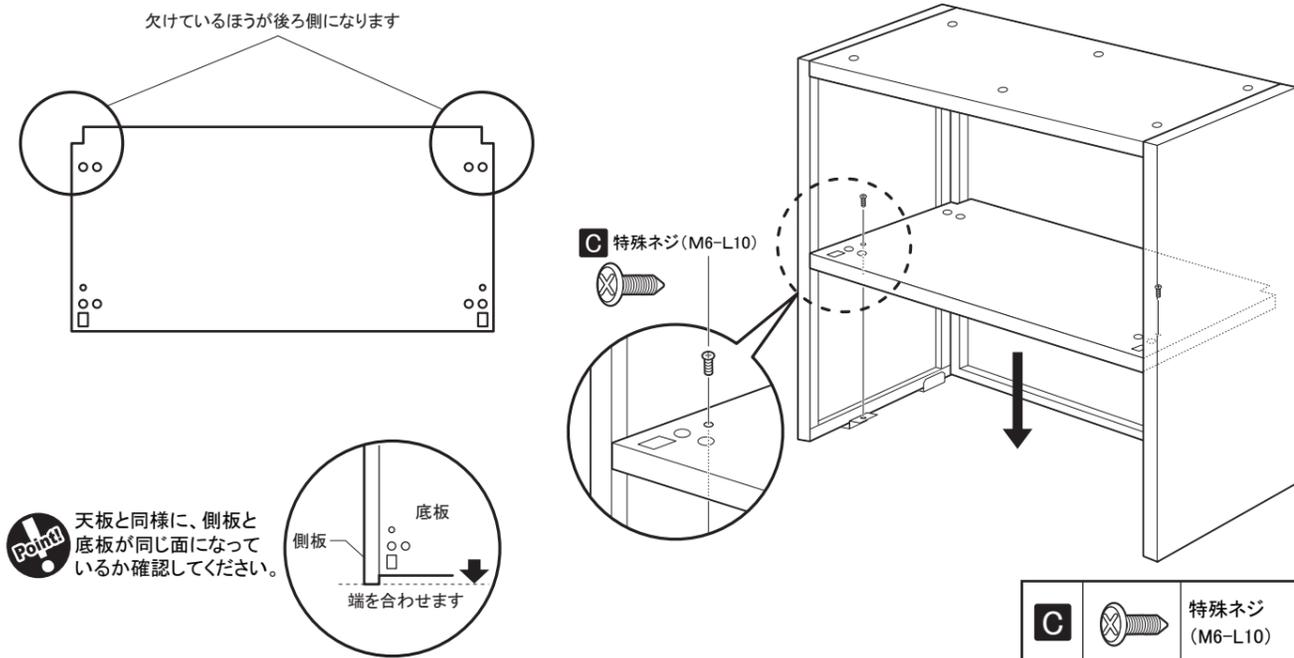


**Point!** 扉のあわせ目を調整するときは、一度取り付けしたネジをゆるめ、調整してから締め付けてください。

## 3 底板を固定します。

- 底板の裏表前後を確認し、(平らなほうが内側となります)底板を音がするまでしっかりととはめ込みます。ネジ **C** で左右1ヶ所ずつ計2個仮留めします。

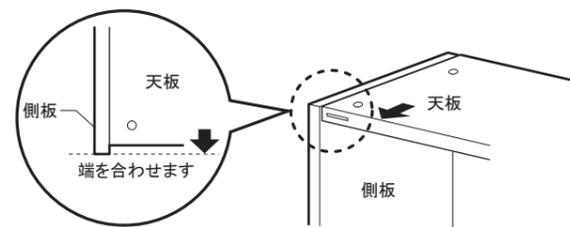
全体が組みあがったらもう一度全部のネジをしっかりと締付けてください



<b>C</b>		特殊ネジ (M6-L10)
----------	--	---------------

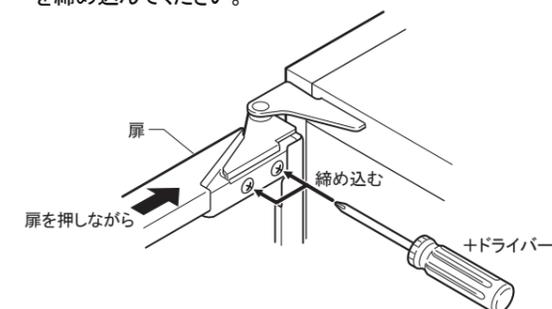
## ! 扉がぶつかって閉まらない時は

- 天板と側板が同じ面になっていますか？ネジ **A** をゆるめて天板と側板の前面を同じ面にしてください。



扉の開閉が可能になりましたか？まだ、ぶつかって閉まらない時は下記へ。

- 扉を開いて、扉と丁番を締めているネジをゆるめてください。  
扉を矢印方向へ押しながら、再度扉と丁番を締めているネジを締め込んでください。



## 5 設置後、棚板を取り付けます。

